

兵ト青発第 29 号  
平成 31 年 2 月 18 日

兵青協役員 各位  
兵青協評議員 各位  
支部青年部会長 各位  
支部事務局長 各位

(一社)兵庫県トラック協会  
青年部協議会  
会長 黒田 智也

## 兵青協「第 5 回評議員会」経過報告

日時：平成 31 年 2 月 13 日(水) 16:00～17:00  
場所：兵庫県トラック協会西部研修会館 2F 中会議室  
出席者：19 名 事務局 1 名

### 2. 議題

- (1) 平成 30 年度兵青協「チャリティ・ボランティア事業」について(報告)【資料 1】  
黒田会長、事務局より説明。  
→平成 30 年 7 月西日本豪雨災害被災者支援義援金について被災 3 県(岡山、広島、愛媛)に義援金を贈呈等した旨報告。  
→チャイルドケモハウス(小児がんに関わる全ての人への支援事業等を目的とする NPO 法人)への寄付を実施することとなった。
- (2) 2/22 平成 30 年度全ト協青年部会「全国大会」について【資料 2】  
黒田会長、事務局より説明。  
→同日 11:30 より開催される(一社)神奈川県トラック協会青年部会との意見交換会参加費(6,000 円/人)を全額兵青協会計より支出することとなった。
- (3) 3/2 平成 30 年度兵青協研修事業 KTS 配車担当者研修会について【資料 3】  
黒田会長、事務局より説明。  
→2/13 時点で合計 32 名の参加申込。追加で参加者を募る。  
→兵青協会計からの負担無。  
※2/15 時点で兵青協参加者は 43 名になりました。
- (4) 3/9 平成 30 年度兵青協視察・交流事業 10 府県青年組織交流会について【資料 4】  
黒田会長、事務局より説明。  
→2/13 時点で 1 名の参加。兵青協より一部参加費を負担(7,000 円/人を予定)し、引き続き参加者を募ることとなった。  
→申込期日を 2 月 20 日(水)まで延長

- (5) 平成 31 年度兵青協評議員・ブロック編成・組織運営について【資料 5】【参考】  
黒田会長、田正司副会長、事務局より説明。  
検討の結果以下の通りとなった。  
→第 4 ブロックを解体し、他 3 ブロックへ振り分ける(丹有→第 1、北播→第 2、但馬→第 3)。  
又それに伴い規約を改定し、次年度より 3 ブロック体制に移行。  
→兵青協の 4 事業(親睦事業、視察・交流事業、研修事業、チャリティ・ボランティア事業)は存続させる。但し、研修事業については、会長の直轄事業とする。  
→次回評議員会(日程未定)において、新旧評議員に集まって頂き、新たな組織体制等について説明する。
- (6) その他  
平成 31 年度「トラックの日」イベントについて  
検討の結果以下の通り報告、意見があった。  
→イベントの規模は今後拡大の方向にある。  
→来年度も兵青協主導でイベントを提案していく。  
→飲食ブースの設置を検討。  
→トラックを複数(10 台程度)設置できる会場が良い。  
→姫路大手前公園は 10 月 20 日しか今のところ空きがない。  
→平成 31 年度「トラックの日」イベント開催候補地について、各支部青年部部会長に開催候補地(案)の提出を求める。

以上